

2023年度 第2回 千葉大学アカデミック・リンク/ALPSセミナー
令和5年度 千葉大学全学FD研修会

ポストコロナにおける学生支援

- 有機的な連携・協働を実現するには -

講師

高石 恭子 氏

甲南大学文学部教授

／日本学生相談学会前理事長



日時

2023年 7月 24日

▶▶▶ 14:30～16:00

開催方法

Zoomによるウェビナー

参加費

無料

申込方法

7月20日(木)までにお申込みください

下記URLから申し込みをしてください。
二次元バーコードからもアクセスできます。



https://alc.chiba-u.jp/seminar/alps/2023_02.html

主催・問い合わせ先

▶ 千葉大学アカデミック・リンク・センター

教育関係共同利用拠点「新たな時代の大学教育を創造する「教育・学修支援専門職」養成拠点」

千葉市稲毛区弥生町 1-33 千葉大学西千葉キャンパス内

TEL:043-290-2891 MAIL:alps-info@chiba-u.jp URL: <https://alc.chiba-u.jp/>

2023年度 第2回 千葉大学アカデミック・リンク/ALPSセミナー 令和5年度 千葉大学全学FD研修会

ポストコロナにおける学生支援

- 有機的な連携・協働を実現するには -

- ▶ 日 時 2023年7月24日(月) 14:30～16:00
- ▶ 開催方法 Zoomによるウェビナー
- ▶ 講師 高石 恭子氏 甲南大学文学部教授／日本学生相談学会前理事長
- ▶ 概要

新型コロナウイルス感染症拡大の状況下にて、大学教職員には職務において経験のない様々な対応が求められました。コロナ禍においては、以前よりも広範な組織や関係者と連携することによって、学生支援をはじめとする業務の遂行や業務上の課題を乗り越えることができたと考える方も少なくないのではないのでしょうか。

キャンパスはコロナ禍以前の賑わいを取り戻していますが、学生は学生生活の様々な側面でコロナ禍の影響を受けており、また現在でもコロナ禍の影響を引きずっているかもしれません。このような中で、学生支援の中心的役割である学生相談について認識を新たにするとともに、学生支援において組織、教職員、職員間の連携・協働のあり方やその効果について考えることは、ポストコロナ時代において、学生の状況に即した支援を行う上で大切なことではないのでしょうか。

学生支援における連携・協働は、『大学における学生相談体制の充実方策について―総合的な学生支援と「専門的な学生相談」の「連携・協働」―』（2007年）において、基本的考え方の一つとして「教育の一環としての学生支援・学生相談という理念に基づき、すべての教職員と、学生相談の専門家であるカウンセラーとの連携・協働によって学生支援は達成される」と提示されていることや、「学生支援の3階層モデル」による総合的な学生支援体制の整備について述べられていることから重要であると言えます。

今回のセミナーでは、甲南大学にて学生相談に従事し、日本学生相談学会理事長をお務めになられた高石恭子先生をお招きし、学生相談の役割や体制とともに、有機的な連携・協働による学生支援についてご講演いただき、ポストコロナ時代における学生支援の在り方について、参加者の皆様とともに考える機会にしたいと思います。

▶ 申し込み方法

7月20日(木)までにお申込みください

下記URLから申し込みをしてください。二次元バーコードからもアクセスできます。

https://alc.chiba-u.jp/seminar/alps/2023_02.html



▶ 主催 千葉大学アカデミック・リンク・センター

教育関係共同利用拠点「新たな時代の大学教育を創造する「教育・学修支援専門職」養成拠点」

千葉市稲毛区弥生町 1-33 千葉大学西千葉キャンパス内

TEL:043-290-2891 MAIL:alps-info@chiba-u.jp URL: <https://alc.chiba-u.jp/>